

2026 年9月 11 日

畜産由来のメタンを減らす新技術、国内導入に向けた検討を開始 ～豪州 SeaStock 社、丸紅イノバクシス社と連携し、環境負荷を低減する畜産業を目指す～

日本甜菜製糖株式会社(本社 東京都中央区、取締役社長 石栗 秀、以下「ニッテン」)は、国内畜産業の持続的発展への貢献を目的として、豪州 SeaStock Pty Ltd(本社 西オーストラリア州フリーマントル、CEO/マネージングディレクター Tom Puddy 以下「SeaStock 社」)および丸紅イノバクシス株式会社(本社 東京都千代田区、代表取締役社長 衣畑雅寿)と連携し、SeaStock 社が開発するメタン削減製品「AlgaToro™」の日本導入に向けた検討を開始しました。

■背景

ニッテンはこれまで、北海道を中心に長年にわたり飼料事業を展開し、酪農や肉牛の生産現場と強い信頼関係を築いてきました。一方で、牛などの反芻動物のゲップに含まれるメタンは温室効果が高く、地球温暖化対策における大きな課題となっています。当社は、環境負荷の低減と畜産業の発展を両立させるため、新たな解決策を模索してきました。

■新技術の特徴

今回導入を検討する「AlgaToro™」は、「カギケノリ」という海藻から取り出した 100%天然由来の成分です。これを飼料に添加することで、牛などの反芻動物の消化器官内に存在するメタン生成微生物の働きを抑える効果があります。カギケノリを用いた研究では、メタン排出量の大幅な削減効果が報告されています。

■今後の展開

今後は、日本市場における事業展開の実現性や畜産現場における実用性の評価を行うとともに、飼料添加物としての承認取得に向けた準備を進めます。

【補足】

「AlgaToro™」について

SeaStock 社が開発する「AlgaToro™」は、紅藻(こうそう)類であるカギケノリから抽出される 100%天然由来の成分です。これを飼料に添加することで、牛などの反芻(はんすう)動物の胃の中に存在するメタン生成微生物の働きを抑える効果があります。

ニッテンについて

日本甜菜製糖株式会社は、1919 年の創業以来、北海道の畑で採れたてん菜から、砂糖をはじめ様々な製品を製造・販売しているてん菜のプロフェッショナルです。国産糖のトップ企業であるだけでなく、食品、飼料、農業資材、不動産など幅広く事業を展開しています。創業の地である北海道の地域社会と密接に関わりながら、企業として多くの信頼を得てきました。

「畑から、食卓へ。てん菜から広がる可能性を見だし、人と環境にやさしいものづくりで、北海道、そして日本の未来に貢献します。」のパーパスを掲げ、100 年以上国産糖の安定供給と北海道農業の発展に努めてきた経験を活かしながら、この先も多くの方に支持され続ける企業への成長を目指します。

※なお、当社は 2026 年 10 月 1 日をもって、商号を「株式会社ニッテン」に変更いたします。

ホームページ URL: <https://www.nitten.co.jp/>

<本プレスリリースに関する問合せ先>

管理部管理課 広報担当 野坂・前田

電 話:03-5915-4610 メール:soumutky@nitten.co.jp